

平成 25 年度 秋田大学医学部医学科

小論文

推薦入試Ⅱ試験問題

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は 5 ページあります。
- 3 監督者の指示に従って、解答用紙（提出用）に受験番号を記入しなさい。
解答用紙及び下書き用紙（ピンク色）は各 2 枚です。
- 4 解答は解答用紙の該当欄に記入しなさい。
問題は第 I 問と第 II 問があります。試験中にこの問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 試験終了後、解答用紙のみ提出しなさい。問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。
- 6 試験時間中の答案提出及び途中退出は認めません。

第1問 次の英文を読んで、以下の質問に日本語で答えなさい。

質問1. 大学入学の時期を春から秋に変更することのメリットとして挙げられている点は何か。300字以内で説明しなさい。

質問2. 大学入学の時期を春から秋に変更することの問題点として挙げられている点は何か。300字以内で説明しなさい。

質問3. 季節が日本の文化に与える影響について、あなたの考えを600字以内で述べなさい。

本文省略

<出典：Japan times Shukan ST: FEBRUARY 10, 2012 より抜粋、一部改変>

第II問 次のA、Bの2つの文章を読んで、以下の質問に答えなさい。

質問1. 金環日食が起こる原理について、地球、太陽、月の位置関係の模式図と200字以内の文章を用いて説明しなさい。

質問2. Aの文章の下線部のように、日食網膜症は過去に多数の患者が発生していながら、最近の国内においても14例の網膜障害の報告がある。また、Bの文章には、2012年5月21日金環日食による眼障害症例として546例の網膜障害の報告がある。日食網膜症の発生を予防することは「可能」であるのか、「不可能」であるのかについて明示した上で、その理由をAとBの文章を参考にして600字以内で述べなさい。

A. 5月21日の金環日食を楽しもう

本文省略

<出典：日経サイエンス 2012年6月号より抜粋、一部改変>

B. 2012年5月21日金環日食による眼障害症例調査の中間報告

財団法人 日本眼科学会

本文省略

<出典：日本眼科学会ホームページより抜粋、一部改変>